

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	リハビリテーション概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期 水曜 2限	教室名	402号室
担当教員	野崎 美樹	実務経験と その関連資格	作業療法士として小児・身障・老年・在宅・通所での評価・治療などの臨床 実務経験がある			
《授業科目における学習内容》						
① リハビリテーションの理念・定義・歴史・対象・進め方について理解する ② 疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する ③ 対象者の心理・社会的側面について理解する ④ リハビリテーションの諸相、連携について理解する						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験(筆記試験86%)、小テスト・レポート10%平常点(態度・準備)4%で評定する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
セラピストのための概説リハビリテーション [第2版] (文明堂) その他、必要により配布資料						
《授業外における学習方法》						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業を理解するため、予習復習を通し、自主的に調べ学習をしましょう。</li> <li>・ 時世を知り自分を取り巻く医療、福祉の情報にも敏感になりましょう。</li> </ul>						
《履修に当たっての留意点》						
復習してポイントを把握しましょう。歴史は、大まかな流れを把握し、今後の社会の変化によりどのようにリハビリテーションが発展展開されていくか見据える力もつけましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの理念・定義・歴史・対象・進め方について 理解する。		セラピストのため の概説リハビリ テーション(文明 堂)	事前学習:シラバスの理 解(10分) 事後学習:レポート課題 (50分)	
	各コマに おける 授業予定	リハビリテーションとは、作業療法とは? レポート課題:作業療法士になろうと思ったきっかけ、どんな作 業療法士になりたいか?				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)に ついて理解する。		セラピストのため の概説リハビリ テーション(文明 堂)	事前学習(30分):講義 の事前学習 事後学習(30分):講義 の復習	
	各コマに おける 授業予定	疾病と障害構造				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	対象者の心理・社会的側面について理解する。		セラピストのため の概説リハビリ テーション(文明 堂)	事前学習(30分):講義 の事前学習 事後学習(30分):講義 の復習	
	各コマに おける 授業予定	障害をもった人をどう理解し、接するべきか?・チームアプロー チの意義と問題・願望				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)に ついて理解する。		セラピストのため の概説リハビリ テーション(文明 堂)	事前学習(10分):講義 の事前学習 事後学習(50分):レ ポート課題	
	各コマに おける 授業予定	チームアプローチの意義と問題・願望・リハビリテーション専門 職の役割と独自性				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)に ついて理解する。		セラピストのため の概説リハビリ テーション(文明 堂)	事前学習(30分):講義 の事前学習 事後学習(30分):講義 の復習	
	各コマに おける 授業予定	言語聴覚士について理解しよう				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	理学療法士について理解しよう		
第7回	授業を通じての到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	看護師について理解しよう		
第8回	授業を通じての到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分): 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション医療の展開 参加制約に対するアプローチ		
第9回	授業を通じての到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):
	各コマにおける授業予定	リハビリテーション医療の評価・展開・意義・重要性・条件・活動制限に対するアプローチ		
第10回	授業を通じての到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	病院・施設でのリハビリテーション・リハビリテーションの対象疾患		
第11回	授業を通じての到達目標	疾病・生活機能の概念と分類として国際生活機能分類(ICF)について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	地域リハビリテーション		
第12回	授業を通じての到達目標	対象者の心理・社会的側面について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	障害をもった人の心理・専門職としての対応・リハビリテーションの可能性		
第13回	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの諸相、連携について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	社会資源の活用		
第14回	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの諸相、連携について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	関連法規など		
第15回	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの諸相、連携について理解する。	セラピストのための概説リハビリテーション(文明堂)	事前学習(30分):講義の事前学習 事後学習(30分):講義の復習
	各コマにおける授業予定	国家試験過去問題		